

洪水ハザードマップについて

洪水ハザードマップとは

- この洪水ハザードマップで使用している浸水想定区域は、令和元年9月に石川県から公表された浸水想定区域図を使用しています。
- この地図は、羽咋川や子浦川が大雨(想定最大規模降雨)によって増水し、堤防が壊れた場合の浸水予測結果に基づいて、浸水する範囲と被害の大きさを示したものです。
- 水害の恐れがあるときは、市から発表される「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」や「避難指示(緊急)」に従い、速やかに避難所へ避難して下さい。
- 逃げ遅れた場合は、無理をせず安全な高い場所に避難して下さい。
- この想定については、想定を超える降雨・高潮、長者川・吉崎川等の支川の氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、地図に示した範囲以外でも、浸水被害が起こる可能性があります。

洪水ハザードマップの見方・使い方

- みなさんの住んでいる地区が最大規模の降雨の場合、どのくらいの深さまで浸水するか確認しましょう。
- 地区ごとに、避難所を記載しています。最寄りの避難所を確認し、避難時の安全な道のりを調べておきましょう。大雨の際には、河川の水位が上昇し、橋や道路が通行止めになる可能性がありますので、安全な避難路を利用しましょう。
- いざという時のために、見やすい場所に貼っておきましょう。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域または浸水深が3m以上の場所にお住まいの方は、早期の避難が必要なため、早めの行動をとりましょう。

避難への心得

状況により、早めの避難を

避難情報などが発表されていなくても、雨の状況などから判断し、自主的に避難しましょう。

持ち出し品は最小限に

非常用持出品はリュックにまとめましょう。また、内容を定期的に確認しておきましょう。

避難時には動きやすい格好で

持物はリュックに入れ、手は自由に、長靴よりひも付き運動靴で避難しましょう。

浸水の中での避難は注意しましょう

浸水深が浅くても流れが速いと歩行が困難になります。また、水は泥で茶色く濁っているため避難時は注意しましょう。

防災メモを持とう

高齢者や子どもは、事前に住所、氏名、連絡先などを記載したメモを用意し、身につけて避難しましょう。

正確な情報を確認

テレビ、ラジオ、インターネット等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。

家族には連絡メモを残そう

外出中の家族には「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくとうれいでしょう。

集団で助け合おう

単独での行動は避け、近所の人たちとまとまって決められた場所へ避難しましょう。

安全なルートで避難

日ごろから洪水ハザードマップを確認し、避難経路の確認をしましょう。避難経路は川べりを避け広い道を選びましょう。

情報を収集しましょう

羽咋市安全・安心メールに登録し気象情報(警報など)や避難情報を収集しましょう。

非常時の持ち出し品

非常食

飲料水、缶詰、レトルト食品など

衣類

下着、タオル、靴下、季節に応じた厚物、軍手、ヤッケ、シャツなど

救急医療品

救急医薬品、常備薬、マスク、紙おむつ、生理用品など

貴重品

現金、貯金通帳、印鑑、権利書、健康保険証、身分証明書など

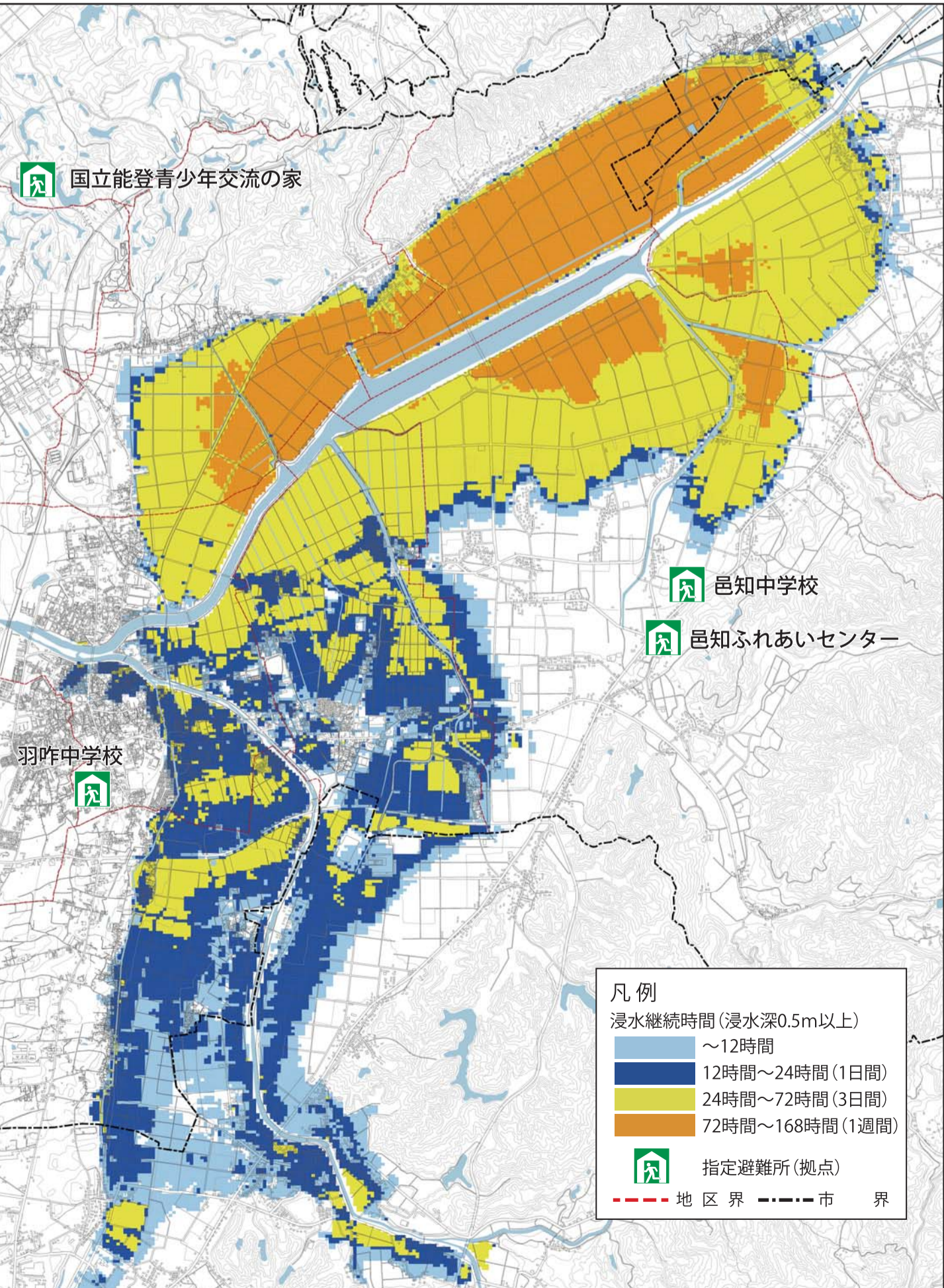
道具

懐中電灯、携帯ラジオ、使い捨てのカイロ、石鹸、ロープ、ナイフ、ライター、ティッシュ、使い捨ての食器、ひも、ゴミ袋など

洪水学習情報

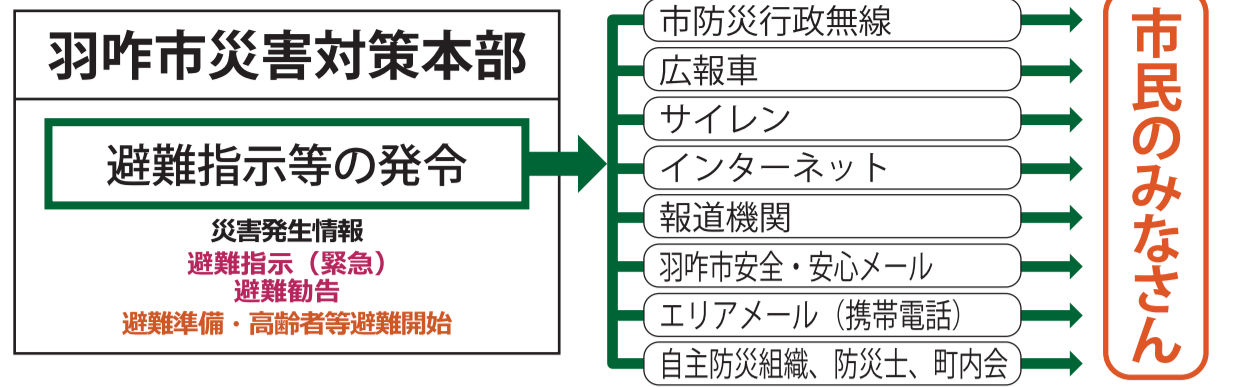
浸水継続時間

- この地図は、羽咋川、子浦川が大雨(想定最大規模降雨)によって増水し、堤防が壊れた場合の浸水予測結果に基づいて、浸水継続時間を表示した図面です。



避難情報と避難行動

避難情報の伝達経路



避難情報の種類と避難のタイミング

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報※1 ※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令〔羽咋市が発令〕
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示(緊急)※2 ※2 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合に発令 避難勧告〔羽咋市が発令〕
警戒レベル3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始〔羽咋市が発令〕
警戒レベル2	避難に備え自らの避難行動を確認しましょう。	自主避難(町会や自主防災組織の呼びかけ)
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	

各種の情報は、状況によっては、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。

<防災気象情報>
 【警戒レベル相当情報(例)】
 これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

警戒レベル5相当情報
 氾濫発生情報
 大雨特別警報 等

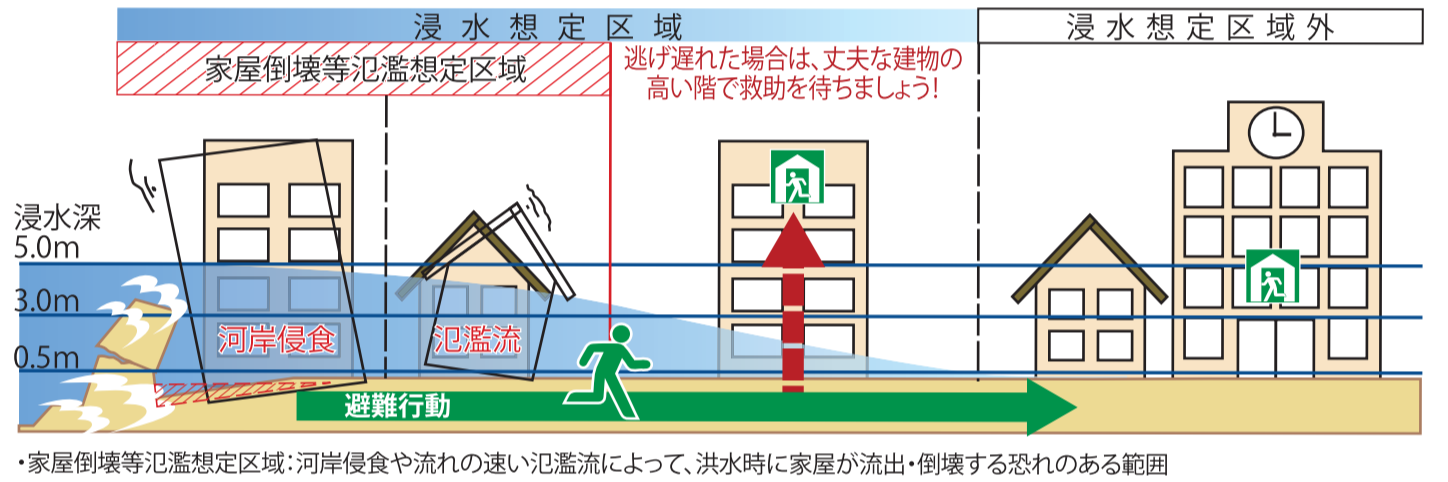
警戒レベル4相当情報
 氾濫危険情報
 土砂災害警戒情報 等

警戒レベル3相当情報
 氾濫警戒情報
 洪水警報
 大雨警報(土砂災害) 等

警戒レベル2相当情報
 洪水注意報
 大雨注意報 等

早期注意報

避難の考え方



雨の強さと降り方

やや強い雨 1時間に10~20mm	強い雨 1時間に20~30mm	激しい雨 1時間に30~50mm	非常に激しい雨 1時間に50~80mm	猛烈な雨 1時間に80mm以上
傘をさして歩く	傘をさして歩く	傘をさして歩く	傘をさして歩く	傘をさして歩く
ザーザーと降る雨で地面からの跳ね返りで足元がぬれる程度の雨です。長雨になりそうなら注意が必要です。	どしゃ降りや雨で、傘をさしてもぬれる程の雨です。小さな川ならあふれる恐れがあります。テレビやラジオで今後の様子に注意し長引きそうなら避難の準備をしましょう。	バケツをひっくり返したような激しい雨です。道路が川のようになり、規制も行われず、避難の準備をしましょう。	滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなるような雨です。多くの災害が発生するおそれがあり、警戒が必要です。車での移動は避けましょう。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるような雨です。大規模な災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要です。車での移動は避けましょう。

防災関連情報の入手先

防災関連情報はインターネットで提供されています。正確な情報を確認し、早めの避難を心がけましょう。

羽咋市安全・安心メール
 気象台が発表する大雨警報等、警戒レベル3以上(避難情報)の配信いち早い情報収集と、安全・安心のために登録をお願いします。

防災情報いしかわ
 河川水位、雨量、道路情報等

石川県河川総合情報システム
 河川水位・カメラ、雨量情報、ダム情報等

川の防災情報
 河川水位・カメラ、雨量情報、ダム情報等

金沢地方気象台
 天気予報、レーダー雨量、注意報・警報

防災行政無線放送確認ダイヤル

防災行政無線で放送された内容を確認できます。
☎0767-23-4891

防災関連機関

施設名称	電話番号
羽咋市役所	0767-22-1111
羽咋土木事務所	0767-22-1225
羽咋消防署	0767-22-7812
羽咋警察署	0767-22-0110
北陸電力	0120-837-119
NTT西日本	113
国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所	076-264-8800
金沢地方気象台 テレホンサービス(自動応答)	076-233-0177

災害用伝言サービス

災害発生時には電話などが繋がりにくくなります。家族や友人の安否確認、連絡を取るには災害用伝言サービスを利用しましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

利用方法
171 にダイヤル
 録音は **1** 再生は **2**

音声ガイダンスに従ってご利用下さい。

災害用伝言板 web171

利用方法
<https://www.web171.jp>
 ヘアアクセス
 電話番号を入力
 伝言の登録・確認

洪水ハザードマップに関するお問い合わせ先

羽咋市役所 地域整備課
 環境安全課

☎ 22-1119
 ☎ 22-7137